犯罪と事故警戒
歳末防犯地域ぐるみで

年末は、どこの家庭や職場でも、忙しさに追われ、とかく心にスキが生じがちで、犯罪や事故、少年非行などが多発する時期です。

警察では、これらの犯罪を未然に防ぐため、今年も歳末、年始特別防犯運動を行ないますが、各家庭職場でも、次のことがらにはじゅう分注意してこの運動が成果をあげるようご協力ください。

◇家庭の防犯
○もう一度、自宅の防犯診断をして、不完全なところはなおしておきましょう。

◇銀行などの行きかえり
○大金の持ち運びは、二人以上の男子で、または自動車を利用する、寄り道をしない、など、安全で確実な方法をとってください。

◇店舗や事務所の防犯
○閉店後の戸締まり、施錠の点検を確実にしてください。
○夜間だれもいなくなる事務所や貴金属棚、金庫などには防犯ベルをつけてください。

◇愛車の防犯
○青空駐車をやめ、車には防犯警報器をつけておきましょう。

◇暴力を締め出そう。
○ちまたにのさばる大小さまざまな暴力の被害にあったり、見たり。聞いたりしたときは、すぐ一一〇番へ知らせましょう。

◇交通事故防止
○運転者は、飲酒運転、スピードの出しすぎ、無理な追い越しをしないこと。雪道、凍った道では必ずチェーンをつけてください。
○自転車に乗るときは交通法規を守って左端を一列に、また、左折、右折は正しく合い図してください。
○子供にはふだんから、飛び出し、車の直前、直後の横断、道路で遊ぶことのないよう、よくしつけておきましょう。

◇少年に関心をもつ
○学校や職場が休みだからといって、あまやかしたり、放任したりせず、けじめのある生活をさせてください。小さな変化も見のがさないよう、また、よく話あって正しくみちびいてください。

安心して出稼ぎを
各県の係員が来津相談

出稼ぎする皆さんが安心して働けるようにと、新津公共職業安定所では次の日程で、愛知、神奈川、東京、各都県の職業安定所係員を招き説明、相談会をひらきます。

これから春までの短期間、県外で働きたいかたや、就職先がなくて困っているかたは、さそいあわせて相談においでください。

◎愛知県職安係員の相談日
一月十三日午前九時から午後一時まで

◎神奈川県職安係員の相談日
一月十四日午前九時から午後一時まで

◎東京都職安係員の相談日
一月十九日午前九時から午後一時まで

◎相談会場
新津公共職業安定所（日宝町）

科学する力育てる
市理科教育センター

児童、生徒の科学的な力を育て、理科教育の振興をはかるための理科教育センターが、第一小学校内に設置されています（県内では二十六地区に設置）

理科教育センターではセンター設置以来、大きな事業の一つとして、毎年児童、生徒科学研究発表会をひらいてきましたが、今年は五周年を記念した県大会が先般県立教育センターでひらかれました。

この県大会には、新津市からも五名の代表が参加しましたが、次のような好成績をおさめました。

また、県大会に先立ち新津、亀田、横越三市町村の小、中学生を対象に地区の発表会も一小でひらかれましたが、参加者数も、発表内容なども年ごとに向上し、理科教育の成果があらわれています。

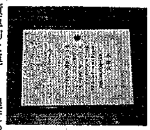
県大会出場者とその成績（新津市関係）

部門	学校名	学年	氏名	研究題目	成績
小高	二小	5	佐藤直之	アゲハの一生	県教育委員会努力賞
中1	一中	2	木村亮子	布の通気性について	県知事賞
中2	五中	3	井浦宏司	気孔のはたらき	県教育委員会優秀賞

発表内容の傾向

研究分野	小学校点数	中学校点数
植物に関するもの	14点	1点
動物に関するもの	14点	2点
物理に関するもの	7点	3点
化学に関するもの	2点	2点
天文、気象に関するもの	4点	—

献血の推進で感謝状



不足している輸血用血液の献血推進につとめている新津市血液対策推進協議会（事務局は公衆衛生課内）に、県知事から感謝状が贈られました。

昨年五月、官公庁、民間会社など、二十六事業所で結成された同協議会では、県内で必要な血液は県民の献血によって補うことを目標に、血組識の育成によって恒久的な供血源を確保でき供るよう、積極的な運動を推めています。その結果、今年は前年にくらべ、献血協力者数も増加してきましたが、まだその数は目標数の三〇パーセント程度のため、今後いっそう市民各位の献血に対する深い理解と協力を望んでいます。

母子センターに電気温水器寄贈

市営母子健康センターに電気温水器（八十リットル型、一台）が寄贈されました。

毎日、元気な産声をあげている新生児の沐浴用としてたいへん重宝がられていますが、これは東北電力（株）新津営業所がサービスの一環として福祉施設に寄贈したものです。

火の用心を

おそろしい火事を出さないよう火の取り扱いには家族全員がじゅう分注意しましょう

開設以来、10回目を迎えた今年の成人該当者教育講座が、11月下旬に終了しました。

成人としての意義を考え、社会人としての自覚を高めるこの講座には、ことし240名が参加を申し込み、一日平均130名が出席しましたが、終了時には例年どおり講座の評価に役立つ多くの感想文がよせられました。

以下その一部を原文のままご紹介します。

二十歳になって思うこと

金沢町　吉沢節子

私は二十才になり、成人としてふっと考えてみました。過去二十年間何のために、何をして生きてきたのだろう？ただ漠然として過ごしてきて、気が付いたらもう二十才になっていた。

成人講座のなかで心に残ったのは『豊かな生活を求めて』で、「青年はどのように生きてゆくべきか」「自分の歩むべき道は自分で見い出さなければいけない」「いろいろな悩みや苦しみに当面したときの忍耐力をつけておく」など、ほかに実例を上げながら説明された。

自分で一番感じたことは、いかに忍耐力に乏しいか、いかに自分の考え方が子供っぽく生きてきたかということでした。

私は今まで若いということは遊べる時期の特権であるかのように思っておりました。若いうちに遊ばなければ年老いてできなくなるし、友達づきあいができない、などと考えていた。

しかしそれがどんな大きな思い違いであったかに気づいた。

別に悪いことではないのだが……でも、若いときに苦しみに耐えることである。苦しむことは勇気がいることだが、いろいろな苦しみに直面してもUターンをしてはならない。若いときに身につけておかなければならない。でも自分は少しでも楽な道を歩んでぼんやり過ごしてきた。

今になって悔やんでも遅い。人生はまだ長いのだから、二十代にかけてもっと強い人間になりたいと思う。

自分で決めて歩み出した道は終点まで歩いて行かなければだめだ。絶対に人にたよってはいけない。もう二十才の成人になったんだから。

人生を一人歩きすること。選挙権を与えられたこと。もう一度じっと考えてみる時間が欲しいと思う。

ふだんわかり切っているような、常識的なことでも、わからないことがたくさんある。

それをそのままにしておいては成長はない。成長するためにはいろいろなことがあると思うが、もう一度よく考えて悔いのない成人になりたいと思います。

講座に参加して

金沢町　中島久典

私は、高岡市の出身で昨年三月農林省北陸農政局の職員として新津へ来ました。当地には友達や知人がいるはずもなく、同世代の人達と、いろいろな問題を話し合える友を求めてきましたが、なかなか機会もなく、自分から積極的にいって出る気力もありませんでした。

ところが、公民館からこの講座の通知をもらい、これはよい機会だと判断したわけです。

今まで公民館活動というものに参加していませんでした。参加する意志がなかったわけではありませんが、職務の性質上、転勤が多く、参加できなかったわけです。

今度のチャンスを逃がすと、もう二度と機会がないのではないかと考え、積極的に参加しました。

講座のなかで、講義については一応自分なりに理解したつもりです。

レクリエーション、歌唱やゲーム、フォークダンスなどは学校時代を思い出させてくれました。

新津市の同年の男性、女性それぞれについて自分なりの見方も定まりました。男性でもかなり引込み思案の人が多く、女性では、時代の反映か、男性に引けをとらず、堂々と活発に行動する人もいて楽しい講座の毎日でした。

ですが、実際には、はじめに期待したほど話し合える友ができずがっかりしました。

講座の第一回目の自己紹介のときに友達をつくりたいといった人がおおぜいあったようです。

社会教育にたずさわるひとたちにお願いしますが、もう一度仲間づくりの場をつくっていただきたいと思います。

イキにシックに
優雅にソフトに着こなそう
オーバーと上下服
オーバーにスーツ
新津ママボーナス加盟店はくらしのプランづくりをお手つだいします。
MEN'S LADY'S 洋服は専門の店
いちだ
新津市本町2　TEL2 0648

カバン・袋物，出張販売
電話 2-1504へ
すぐに御伺い致します。
篠崎カバン店
新津市古田2779番地

早く、安く、堅実な
給排水工事請負
市公認
水野水道工事店
新津市北上　TEL(2)2532